

特集

菊川からプロの世界へ！

奈良間大己選手

安西叶翔選手



北海道日本ハムファイターズ
入団おめでとう！いっしょにがんばります！

CH.N.F.

菊川市ゆかりの2選手がドラフト指名

昨年10月20日、「2022年プロ野球ドラフト会議」が開かれました。全国の野球関係者やファンが注目するこの日を、人生で一番の期待と不安を胸に過ごした2人の若者がいます。1人は、常葉大学附属菊川高校野球部3年生の安西叶翔選手。もう1人は、立正大学野球部4年生の奈良間大己選手です。ドラフト会議開始からおよそ1時間半、人生最大の不安は、人生最高の喜びに変わります。2人はこの日、北海道日本ハムファイターズからそれぞれ4位と5位で指名を受け、プロ野球選手という大きな夢をつかみ取りました。

市民も注目する明るい話題

11月2日、菊川市役所を表敬訪問した2人に長谷川寛彦市長から「本当におめでとうございます。市民全員で応援していきます」と、お祝いの言葉とともに花束と深蒸し菊川茶が贈られました。また、2人からはサインボールのプレゼントがありました。昨年末に実施した「令和4年菊川市10大ニュース」の投票でも、2人のドラフト指名のニュースが173票を獲得し1位となりました。市に関係する2人の選手がドラフトで指名を受け、しかも同じ球団からの指名ということ、市内でも大きな盛り上がりを見せています。

菊川市民の期待を背に北の大地で活躍する2人の姿が、今から楽しみです！



1 2 指名を受け報道陣の取材に笑顔で応じる奈良間選手と安西選手 3 市役所を表敬訪問し、長谷川市長と記念撮影